

クライアント管理基盤新規構築

背景

組織における情報セキュリティマネジメントは年々重要視されています。

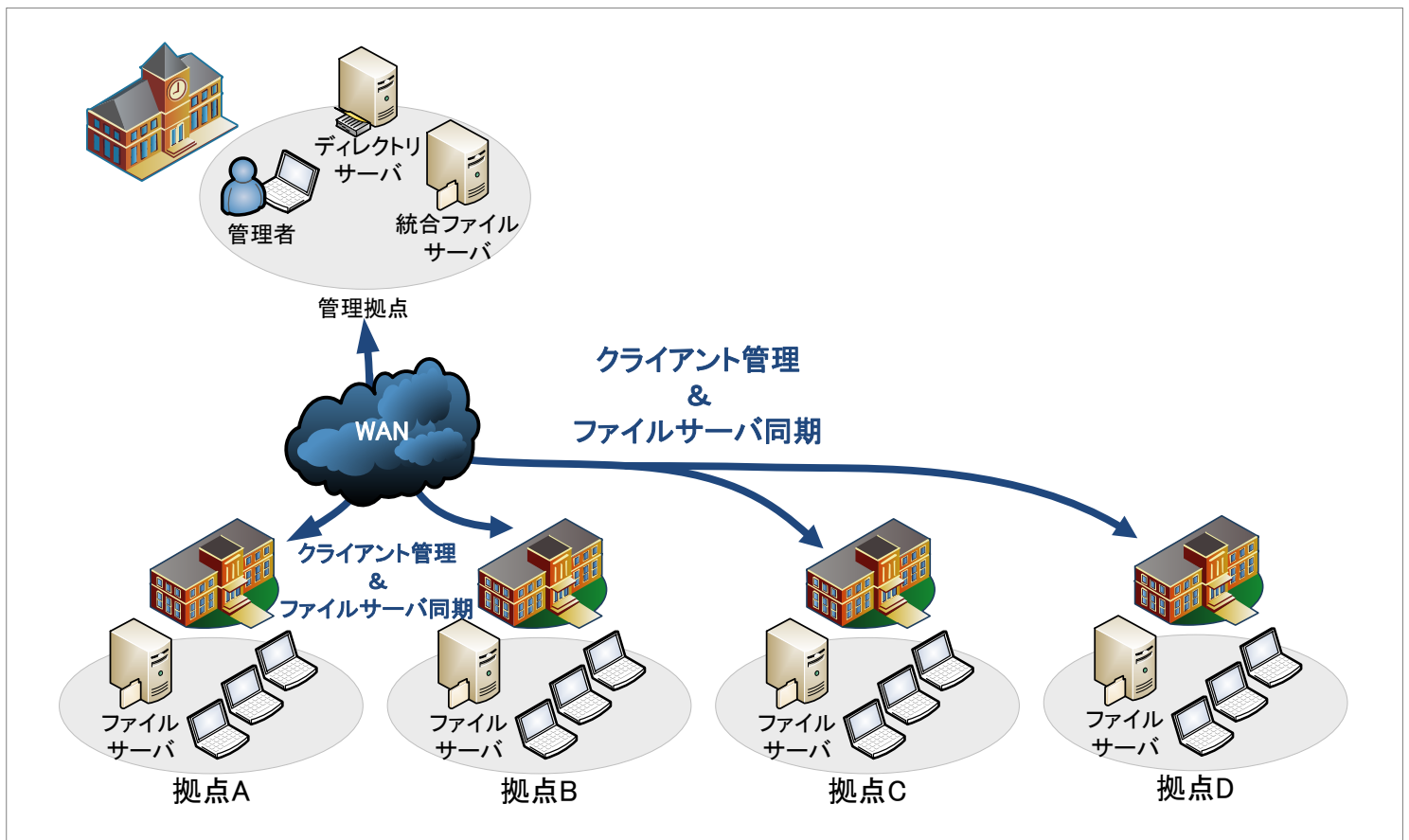
お客様は、クライアントリプレースを機に、これまで各拠点にて個別管理されていたクライアントおよびファイルサーバーのデータを、統合拠点にて一元管理することを目的とし、認証サーバーおよび統合ファイルサーバーの構築を計画されていました。

今回は、弊社の豊富なActive Directory の構築実績に目をとめていただき、弊社にて、認証サーバー、統合ファイルサーバーの構築および、各拠点内データの移行部分を協力させていただきました。

概要

業種	官公庁
目的	<ul style="list-style-type: none"> 統合認証基盤による包括的なクライアント管理 統合ファイルサーバーによる情報資産の一元管理
作業規模	<ul style="list-style-type: none"> 利用ユーザー数: 約 400 名 総サーバー台数: 12 台
作業ボリューム	3 人月
作業内容	システムの設計、構築を実施

システム構成図

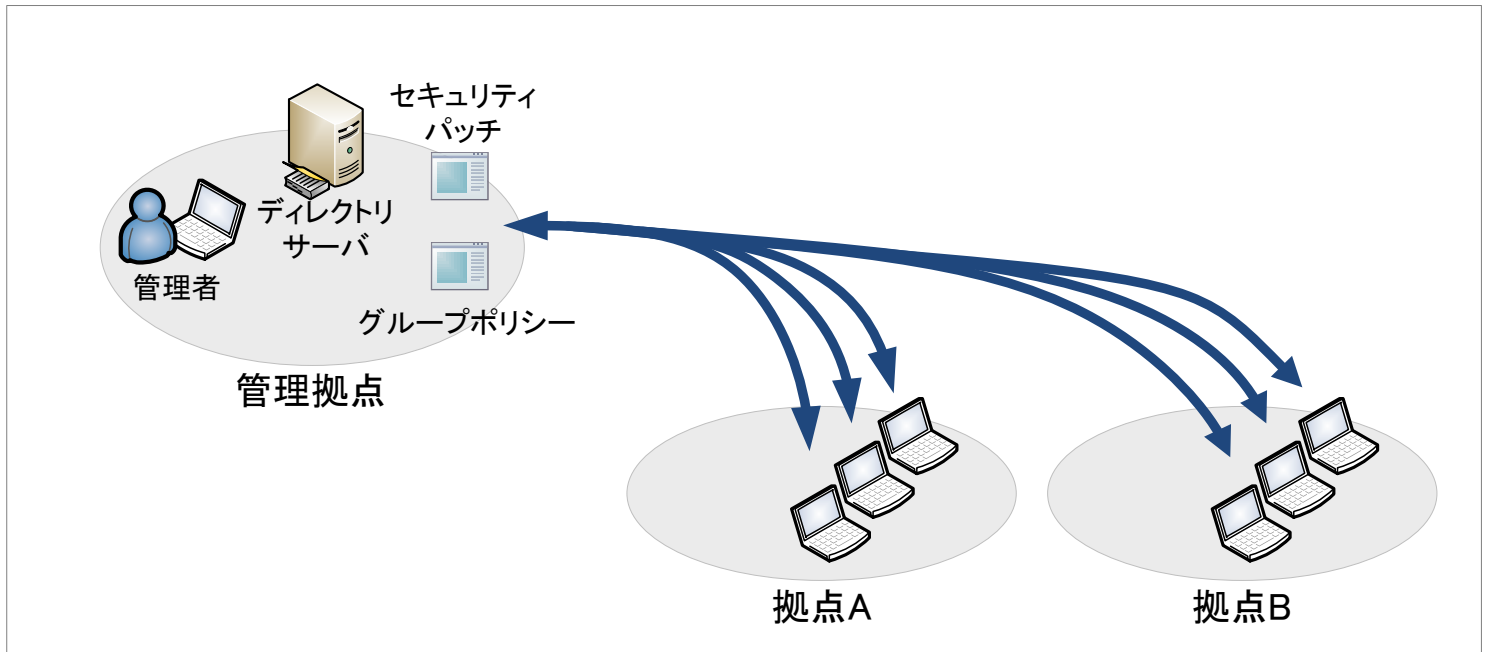


作業効果

1. 統合認証サーバーの構築によるクライアントの一元管理

お客様環境では、複数の拠点に点在するクライアントがそれぞれ個別ドメイン or ワークグループにて管理されており、クライアントのセキュリティパッチ更新状況や、ファイルサーバーのユーザー権限等が整理されておらず、セキュリティリスクの高い環境となっておりました。

今回、新規に Active Directory ドメインを構築し、ユーザー権限の一元管理、グループポリシーを用いたセキュリティポリシーの展開、Windows Server Update Services (WSUS)を用いたセキュリティパッチ展開を行わせていただくことにより、それまで個別対応していたクライアント設定の変更や、更新などの処理が自動化でき、運用工数削減に繋がりました。



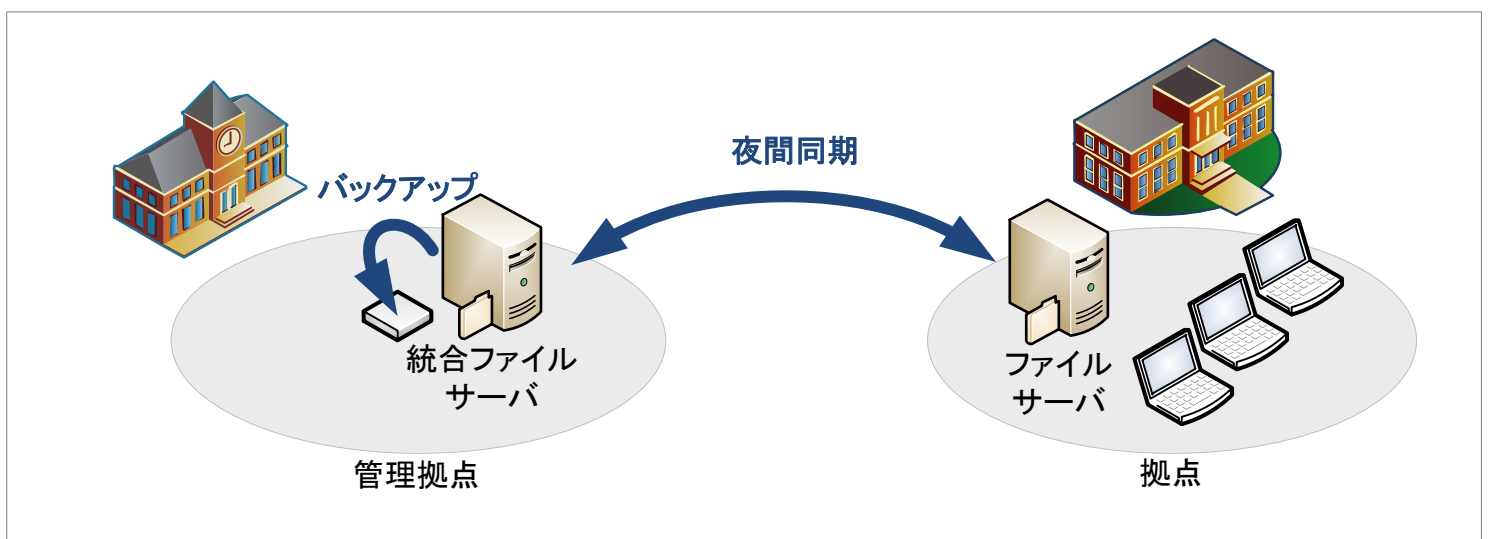
2. ファイルサーバーの同期による、情報資産の一元管理

本システム導入以前は、拠点毎にファイルサーバーを運用しており、データの管理手法も拠点によってバラバラでした。

そのため、拠点によってはデータのバックアップも満足に行われておらず、今回は、各拠点のファイルサーバーのリプレースに加え、新たに管理拠点に統合ファイルサーバーを構築し、各拠点ファイルサーバーのバックアップを取得する構成といたしました。

統合ファイルサーバーは、各拠点ファイルサーバーと1日おきにデータの同期が行う構成となっており、統合ファイルサーバーのデータは、日次でバックアップを取得することにより、全拠点の2週間分のデータ保管が可能になっています。

また、統合ファイルサーバーは各拠点の1日前のデータを常に保持している為、万が一、各拠点ファイルサーバーのデータが失われた場合でも、1日前までのデータであれば、バックアップからのリストアを行う必要なく、閲覧可能となっております。



弊社利用による効果

Windows 標準機能を活用した構築コスト削減

弊社には Microsoft 製品に精通した技術者が多数在籍しており、お客様の要件に沿った機能設計/構築を行うことが可能です。

今回の事例では、ファイルサーバーの同期を行う際に、Windows 標準機能をベースにスクリプトを作成し、作成したスクリプトをタスクスケジューラーにて夜間に処理を自動実行することより、運用の自動化を行いました。

一般的にファイルサーバー同期を行う際には、サードパーティ製のバックアップツールを利用することが主流ですが、サードパーティ製のバックアップツールによる同期機能ですと、構築に追加コンポーネントが必要になる場合や、追加ライセンスが必要になる場合が多く、その分ランニングコストが高くなってしまいます。

今回は、お客様の求める機能要件が Windows の標準機能で満たすことができるものだった為、Windows 標準機能にて機能構築を行い、必要最低限のコストで機能を実装しております

作業内容の詳細

設計

1. 基本設計

- 可用性設計
- セキュリティ設計
- バックアップ設計
- 運用設計

環境構築

1. 統合認証機能

- Active Directory Domain Service

2. 更新プログラム一元化機能

- Windows Server Update Services

3. 共有ファイルサーバー機能

4. システムバックアップ機能

- CA ARCserve Backup

5. ウイルス対策機能

- クライアント用ウイルス対策

6. デバイス制御機能

- クライアント用デバイス制御機能

環境移行対象

- 共有ファイルサーバー

納品ドキュメント

- 基本設計書(全サーバー・機能)
- 詳細設計書(全サーバー・機能)
- 動作確認項目表兼結果報告書
- 運用手順書